



新潟県少年自然の家

〒959-2602

新潟県胎内市乙字大日裏

☎ 0254-46-2224 Fax 0254-46-3070

自然の家ホームページ

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/shizen/>

新潟県少年自然の家 ア・ラ・カルト

所長 名古 善晃

自然の家では、7月以降宿泊を再開いたしました。現在も宿泊人数の制限や野外炊さんの中止など、活動の制限を行っております。また、利用団体の皆様にマスクの着用や検温など感染防止にご協力をいただいていることに感謝申し上げます。食事や入浴など一斉に行っていたことが困難なため、十分な時間を確保することができずご迷惑をおかけしております。

そのような中でも、新しい営火場が完成するなど変化がありましたのでご紹介いたします。



新営火場

7月に「あかまつ」「かがやき」の2つの営火場を新設しました。これで、4つの営火場をご利用いただけます。また、旧施設跡地に芝を張りしました。来年は、グラウンド・ゴルフを芝生広場で楽しんでいただけます。

芝生広場

顔出しパネル

職員の発案で顔出しパネルを作りました。来所の際は、ぜひご家族で写真撮影をお願いいたします。今年度は食事メニューも一新しました。昼のメニューでは、ロコモコ丼が人気です。他にも、スタミナ丼とビビンバ丼があります。

ロコモコ丼



血の池

肝試しも引き続き人気の活動です。自然の家には、乙宝寺の前住職様のお話のテープがあります。その中で「血の池は、お盆と春と秋のお彼岸のころだけ赤く染まる」とお話しされています。

ブルーアラゴナイト

自然の家の利用団体は、胎内市内の教育施設を無料でご利用いただけます。ご利用いただける施設は、胎内昆虫の家、胎内自然天文館、黒川郷土文化伝習館、黒川石油公園・シンクルトン記念館、胎内市美術館などです。右の写真は、新発田市赤谷鉾山で発見されたという世界最大の霰石（あられいし・ブルーアラゴナイト）です。クレーストーン博士の館に展示されています。自然の家の行き帰りや、活動の途中の時間などで検討されてください。

ア・ラ・カルトはいかがでしたか。今後ともご愛顧願います。

令和2年度 上半期主催事業の様子

<ボランティア研修 ～キャンプの達人～>

6月20日（土）日帰りの日程で、高校生以上の方を対象に、自然の家のサポートボランティアに興味のある方や思いっきり自然体験を楽しみたい方を中心に開催しました。大学・短大生や専門学校生の参加も期待したかったのですがコロナ禍で広報も難しかった中、高校生を含む10名の皆さんが参加しました。

竹や松ぼっくり、貝殻などの自然素材を使ったフォトフレーム作りとカヌーを体験しました。

☆【参加者の声】☆

- ・どのような活動をしているのか体験して、今後のボランティア活動ができたらいと思い参加しました。
- ・自然体験をしてみたかったのと、色んな事を学びたかったから参加しました。
- ・自然のものを使った写真立て作りもカヌー体験も、とても楽しかったです。
- ・成人向けカヌー教室を開催してほしいと思いました。



<国際交流キャンプ>

日本で勉学に励んでいる留学生と県内の中高校生が交流し、国際社会への視野を広げるとともに、相互の異文化理解と交流を図ることをねらいとして実施しました。8月20日（木）、21日（金）の1泊2日、中国、モンゴル、ベトナムから8名の留学生、中高校生40名の計48名の参加者が、レクリエーション、キャンプファイア、交流会を楽しみました。

☆【参加者の声】☆

- ・多くの人と仲間になり、多くの国について知ることができました。楽しいだけでなく留学生から多くの刺激をもらいました。
- ・普段体験できない外国の文化を体験できて楽しかったです。また参加したいです。
- ・たくさん笑ったり交流したりして楽しかったです。母国のことをみんなに紹介できて、とてもうれしかったです。
- ・初めて会った人と多く話しながら、お互いに理解を深めて異文化を知り、日本をもっと好きになったと思います。ベトナムの留学生と交流したのは初めてだったので、新たな発見が多くありました。



<家族でカヌーに親しもう>

8月8日（土）、9日（日）にカヌーの楽しさを体験してもらい、家族のふれあいを深めることを目的として実施しました。8日（土）の午前中の活動は、大雨のため中止となりましたが、8日の午後、9日の活動には多くの家族が参加しました。

胎内川でカヌーを楽しみ、親子の絆を深めることができました。

☆【参加者の声】☆

- ・楽しかったので、またやりたいです。 ・川でカヌーを漕ぐのが楽しかったです。
- ・力を入れて漕いで、かなり上流まで行けて楽しかったです。
- ・救助体制が整っていて素晴らしかったです。安全面での配慮があつてよかったです。



<第1回自然・ふれあい！家族のつどい>



8月29日（土）・30日（日）1泊2日で開催しました。1日目は、家族でなかよく焚き火をして杉板を焼いて壁飾りを作りました。また、夜はキャンプファイアと花火をして他家族とのふれあいも深めました。2日目は、自然の家のメイン活動となるカヌーと釣りの体験をして、家族の絆を一層深めました。野外炊さんができなくて少し残念でしたが、皆さん楽しそうに過ごしていました。

☆【参加者の声】☆

- ・釜場で火を起こす体験をしたことがなく、子どもに良い経験をさせることができました。
- ・子どもと一緒に大きな炎を見ることができたり、火文字の仕掛けもあったりして貴重な体験ができました。
- ・キャンプファイアの炎を囲んで、ダンスやゲーム・花火をして他の家族とも触れあうことができ楽しい時間を過ごすことができました。
- ・カヌー体験がしくて申し込みました。風を感じながら水の上をスイスイと進んで気持ちよかったです。
- ・釣り体験では、じっくり待って釣れたときの達成感は最高でした。
- ・宿泊する部屋は木製の二段ベッドで温もりを感じて、子どももすごく喜んでいました。



<チャレンジわんぱく>

例年3回（7月、9月、1月）シリーズでしたが、7月の中止に伴い各回の募集となりました。9月はカヌーチャレンジとして26日（土）、27日（日）に31名の小学生が集まりました。初日は雨にも負けずカヌーを体験。2日目はカヌーは中止となりましたが体育館でビーチバレーボール大会などで楽しく過ごしました。

☆【参加者の声】☆

- ・カヌーで雨が降ってきたけど、とても楽しかったです。
- ・キャンドルファイヤは自分でうまく火がつけられたし、消灯したらきれいですごいなと思いました。
- ・12月に「はやぶさ2」が地球に帰ってくるということが分かりました。
- ・ビーチバレーボール大会やレクリエーション、自然の家の問題を解くなどとても楽しかったです。



<はつらつ体験塾>



不登校・不登校傾向にある児童生徒の自立を支援するために実施しているキャンプです。スマイルキャンプ、フレンドリーキャンプ、チャレンジキャンプの3回シリーズを3回、日帰りキャンプを2回、計11回で構成されています。学生ボランティアや看護師と一緒に、県内の三会場（胎内、五頭、妙高）で毎年行っています。今年度は日帰りミニキャンプでレクリエーションやオリエンテーリング、沢登り、グラウンドゴルフ等を体験しました。

☆【参加者の声】☆

- ・色々な人と関わって話すことができました。
- ・知らない人と仲良くなりたいので、また参加したいです。
- ・いつもゲームばかりしている子どもの元気な姿が見られて良かったです。（保護者）



<一緒にお泊まりキャンプ in たいない>

自然体験活動や異年齢集団による生活体験活動をととして、親子が楽しく触れ合うことを目的に、今年度2回実施しました。1日目は胎内市の施設巡り、キャンドルファイア、2日目は親子で新聞紙ドームづくり、親対象のワークショップ、子ども対象の散策を行いました。

☆【参加者の声】☆

- ・普段なかなか子どもと一緒にいる時間が少ないので、2日間とても楽しむことができました。
- ・非日常的な体験を通して、子どもとのかかわりを見直す良い機会になりました。
- ・子育てに悩むことが多いので参考になりました。いくつか実行したいと思います。



利用者の皆様の声

<小学生>

キャンプファイアがすごく楽しかったです。みんなで火をかこんで、ダンスしたりゲームをしたりしました。2日間、ありがとうございました。

<小学生>

私はオリエンテーリングが楽しかったです。色々な植物を見て自然をたくさん知ることができました。

<小学生>

私はつりが楽しかったです。初めてのつりだったのでワクワクしました。たくさん釣れたことが心に残りました。

<小学生引率者>

新築で、広々としており、気持ちよく活動できました。コロナ対応も十分なされていたと思います。

<中学生引率者>

施設も新しく、近くにこのようなアクティビティができる場所があるのは幸せです。自然の中で走り回れる設備はありがたいです。

<保育園引率者>

子どもに丁寧にわかりやすく説明していただきました。どんぐり拾いをしたり、外の遊具で遊んだり、秋の自然を楽しむことができました。

<令和3年度の「新潟県少年自然の家」利用について>

現在、令和3年度の利用申込受付を随時行っています。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、ご希望に十分添えない受入となった多くの団体様に、心よりお詫び申し上げます。今後も、皆様の利用のねらいが達成できるように精一杯お手伝いさせていただきます。

利用申込に関する案内や書類につきましては、新潟県少年自然の家ホームページからもダウンロードできます。多くの皆様からご利用いただけるようお願い申し上げます。

令和2年度 少年自然の家 職員

所長	名古善晃		
次長	長谷川輝		
指導課	大滝健	村上敏樹	皆川安寿香
	渡邊正則	川口弘泰	高野大介
	神田雄作		
庶務課	伊藤和子	小川佳文	渡邊幸男